

② アクセシビリティセミナー開催と人材交流・情報交換

(1) アクセシビリティセミナー

「受験から就職まで滑らかにつなぐ障害学生支援」をテーマに、公開セミナーを開催した。概要は次のようなものである。なお詳細については、報告書（別添付）をまとめ500部製本し、関連機関に配布した。内容等詳細については別添付報告書を参照されたい。

【日時】：平成20年12月1日（日）13時～16時10分

【場所】：広島大学 中央図書館ライブラリーホール

【参加】：75名（広島大学教職員・学生、（広島大学以外の）大学教職員、中学・高校教職員、保護者）

【講演タイトル】：

「大学入試センターにおける受験特別措置について」

「広島大学におけるアクセシビリティ支援・人材育成について」

「広島大学におけるキャリア支援・就職支援について」

「障害学生の就職の現状と傾向について」

(2) 第1回 高大連携研究会

次の「中等教育と高等教育を滑らかにつなぐ、最適な評価方法とユニバーサルな教育・情報支援に関する研究会」を開催し、地域レベルの連携を目的として、中等教育・高等教育機関の双方における修学支援の現状と進学促進のための課題と意見交換を行った。

【日時】：平成20年12月26日（金）14時～16時

【場所】：広島大学 総合科学部第3会議室

【参加】：広島大学（アクセシビリティセンター4名、入学センター1名、保健管理センター1名）鈴峯女子高校1名、広島山陽学園・山陽高校2名、広島南特別支援学校2名、阿戸中学校1名、安佐南中学校1名 計13名

【プログラム】：

- ① 趣旨説明
- ② 全国の高等教育機関における障害学生支援の状況
- ③ 広島大学の支援の取り組み
- ④ 高等学校における支援の取組
- ⑤ 障害のある生徒の大学進学に関する課題：意見交換
- ⑥ 研究会の今後の予定

【成果】：中等教育機関における修学支援の継続性や、学校間の連携、情報収集における課題やバイアスの要因などが報告され、意見交換がおこなわれた。また今後の情報ローカル・ネットワークづくりおよび、アクセシビリティリーダー派遣事業などについての意見交換が行われた。

(3) 第2回 高大連携研究会

【日時】：平成21年3月15日(日)14時～16時

【場所】：広島大学 総合科学部第3会議室

【参加】：広島大学(アクセシビリティセンター4名、入学センター1名)、広島山陽学園・山陽高等学校1名、広島県立広島中央特別支援学校1名、阿戸中学校2名、広島市立安佐南中学校1名、広島市立国泰寺中学校1名、広島市立五日市中学校1名 計8名

【プログラム】：

- ① 研究会の趣旨と第1回研究会の報告
- ② 情報ネットワークの構築について
- ③ 大学進学・就職を含めた将来展望について
- ④ アクセシビリティリーダー(AL)の派遣(インターンシップ)について
- ⑤ 研究会参加者の範囲の検討について
- ⑥ 研究会の今後の予定
- ⑦ その他・意見交換

【成果】中等教育が高等教育に対して期待する情報提供の在り方について意見交換がなされた。アクセシビリティリーダーの派遣に関しては、複数の中教育機関からの要望が寄せられ、H21年度からの、派遣事業について意見交換がなされた。小学校→中学校→高校→大学と継続的に活用できる、修学支援やキャリア支援の個人ファイルの可能性についても意見交換がなされ、個人情報保護と最適な支援の関係など、課題が整理された。情報交換サイトの立ち上げにむけてのコンテンツ提案および合同進学説明会・セミナーの企画が次回研究会の検討事項となった。

③ 選抜方法の多様化と最適な評価方法の課題分析

AO入試における、パソコン受験、字幕による情報保障など、本学における入試の特別措置事例を整理した。

④ ユニバーサルな教育支援・情報支援に関する情報サイトの開設

②の研究会を通してのコンテンツ提案が行われ、平成21年度のサイト開設に向けて、スケジュール確認がなされた。

5. 事業期間

平成20年10月1日～平成21年3月31日

6. 別添付報告書

「平成20年度 広島大学 アクセシビリティ・セミナー報告書」